

●よくある質問

NO	質問	回答
1	対象となる生徒を教えてください。	調布市立中学校に在籍する生徒で、心理的要因等により不登校状態又はその傾向にある生徒を対象としています。
2	私立中学校に在籍する生徒は対象となりますか。	対象とはなりません。
3	現在「はしうち教室」に在籍している生徒も利用可能ですか。	利用可能です。教育委員会指導室の教育支援コーディネーターとの面談等を通じて、中学校教育支援センターの利用が適当か検討させていただきます。
4	定員はありますか。	定員は設けていません。在籍人数が多くなり、安全管理上、問題が生じる場合には、利用日の変更を依頼したり、定員を設けるなど、利用制限を行う可能性があります。その際は、別途お知らせします。
5	入室にあたっての申請方法を教えてください。	まずは、教育委員会指導室の教育支援コーディネーターへご相談ください。面談後、見学・体験を経て、申請をしていただきます。在籍中学校の意向も踏まえ、教育委員会の会議での審議によって入室が決定します。
6	「太陽の子」を利用している児童が、継続して中学校教育支援センターを利用することは可能ですか。	小学校を卒業後に、継続して教育支援センターへの入室はできません。中学校は、その後の進路を考える必要があり、在籍校とのつながりを作ることが、特に大切となります。中学校入学後、入室を希望する場合は、教育委員会指導室の教育支援コーディネーターへご相談いただき、在籍中学校での出席状況等を踏まえ、入室を検討していきます。
7	「はしうち教室」との違いを教えてください。	「はしうち教室」は、文部科学省の認可を受けた「学びの多様な化学校」であり、特別な教育課程に基づく教育を行っています。第七中学校の分教室であるため、転学手続きが必要となります。一方、教育支援センターは、調布市教育委員会が所管する“居場所”です。中学校に籍を置きながら、自主学习をしたり少人数で活動したりします。
8	開室時間を教えてください。	祝日を除く月曜から金曜の原則午前9時から午後3時です。（通室日は、在籍中学校の登校日に準じます。）
9	通室日数に制限はありますか。	「太陽の子」同様に週3日までとしています。通室日数を週3日とすることで、個別支援を充実させ、より多くの生徒を受け入れられるようにしていきます。
10	どのようなカリキュラムか教えてください。	現在検討中ですが、オンライン学習教材を用いた学習支援や、コミュニケーション能力を育む活動、運動の時間、個人・グループでの活動時間などを想定しています。課外活動なども検討しています。
11	自転車での通室は認められますか。	交通アクセスのよい立地であることや、教育支援センターとして使用できる駐輪場がないため、公共交通機関または徒歩による通室をお願いします。
12	通室した日について、在籍中学校での出席扱いとなるか。	在席中学校との連携のもと、出席扱いとします。
13	給食の提供はありますか。	給食の提供はありません。教育支援センターは、通室時間が生徒一人一人、また日によって異なる状況であること、また、給食調理室を備えておらず、衛生面・アレルギー対応で課題があるためです。お弁当の持参をお願いします。なお、教育支援センターは、東京都の給食無償化の対象外となっています。